

あいち農産物生産流通レポート

平成23年3月号

| | | |
|------------------------------------|----------------------------|----|
| 情報サロン | | |
| ・果皮が赤く、酸味の少ないかんきつ「蒲郡1号」を開発 しました | (農業総合試験場) | 1 |
| 地域トピックス | | |
| ・養鶏農家で飼料米の利用が始まりました | (尾張農林水産事務所) | 2 |
| 東日本情報 | | |
| ・第60回関東東海花の展覧会が開催されました | (東京事務所) | 3 |
| 西日本情報 | | |
| ・平成22年度 第2回卸売市場活性化実務講座について | (食育推進課) | 5 |
| フラワーページ | | |
| ・これから花き業界に携わる人へ | (株式会社フラワーオークションジャパン 平田 隆明) | 7 |
| 青 果 | | |
| ・愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) | | 8 |
| ・名古屋・東京市場における青果物の3月の見通し | | 9 |
| 花 き | | |
| ・切花・鉢花の3月の見通し(県内市場) | | 21 |
| 輸出入 | | |
| ・主要農産物の輸出入実績(2010年12月) | | 25 |
| 関連指数 | | 26 |

内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ

(03)-5492-5400

愛知県農林水産部食育推進課

(052)-954-6417

果皮が赤く、酸味の少ないかんきつ「蒲郡1号」を開発しました

開発の背景

温州みかんは12月に出荷が集中することから、早期に出荷して市場で有利に販売できる愛知県オリジナルの品種開発が生産者から強く要望されてきました。

園芸研究部常緑果樹グループでは、昭和63年度から、ポピュラーな「宮川早生」にはない特徴を持った新品種の開発に取り組み、このたび11月中旬から出荷が可能で、果皮色が赤く、皮がむきやすいかんきつ「蒲郡1号」を開発しました。

「蒲郡1号」の特徴

かんきつ「蒲郡1号」は、極早生の温州みかん「千賀早生(宮川早生の枝変わり系統名)」に、果皮が赤橙色の「ページ」を交配し、選抜して育成した早生のかんきつ品種です。



温州みかん「宮川早生」に比較して、糖度は同程度ですが、クエン酸の減少が早いため、約2週間早い11月中旬から出荷が可能です。

果皮は鮮やかな赤橙色で、市場では他のみかんと差別化ができる品種です。

「蒲郡1号」と「宮川早生」の果実品質の違い(平成21年)

| 品種系統名 | 1果重 (g) | 糖 (Brix) | クエン酸 (%) | 1) | | | |
|-------|------------|-------------|-------------|------|-----------|------|-----|
| | | | | 着色歩合 | 果皮色 | 2) | 3) |
| | | | | | (カラーチャート) | | |
| 蒲郡1号 | 98.5 | 11.8 | 0.93 | 9.8 | 鮮赤橙 | 11.1 | 1.5 |
| 宮川早生 | 97.2 | 12.4 | 1.15 | 9.5 | 濃橙 | 8.9 | 0.5 |

1) 着色歩合: 無0 ~ 完全着色10

2) 果皮色: 数値が大きくなるほど赤みが強くなる。

3) 浮皮度: 0無、軽1、中2、甚3

普及に向けて

「蒲郡1号」は、平成22年12月14日に種苗法に基づく品種登録出願を行いました。平成23年春から東三河、知多地域などの産地で普及を図り、早ければ平成27年秋に店頭に並ぶ予定です。

養鶏農家で飼料米の利用が始まりました

尾張農林水産事務所管内では、飼料の地産地消を求める養鶏農家と、水田利活用自給力向上事業を活用する稲作農家とが連携して飼料米の利用を始めましたので、その概要を紹介します。

飼料米の生産状況

今回飼料米として利用する品種は、飼料用米品種「モミロマン」と主食用品種「ゆめまつり」の2品種です。水稻農家での栽培結果は、「モミロマン」は、籾粒が大きいといった飼料用米品種の特徴がみられましたが、収量は目標値(800kg/10a)をやや下回りました。たんぱく質含量も目標値(8.5%)よりも少ない結果になりました。一方「ゆめまつり」は、収量、たんぱく質含量も目標値を確保することができました。

飼料米配合飼料の製造

飼料米は、配合飼料の50%を占めるトウモロコシの10%を代替として利用することとし、ME(代謝エネルギー)2.75Mcal/kg、CP(たんぱく質)16.6%の配合飼料(トウモロコシ40%+飼料米10%)を製造し、採卵鶏に2週間給餌する試験を行いました。

その結果、心配された飼料摂取量の落ち込みもなく、鶏の嗜好性、産卵には問題がありませんでした。

またゆで卵による食味調査でも、従来配合飼料の卵と有意な差はありませんでした。



今後の展開

今回、飼料の自給率向上を目指す養鶏農家では、飼料費を3円/kg低減することができました。稲作農家では、飼料用米品種よりも主食用品種を飼料米として生産する方が栽培管理はしやすいという意見が聞かれました。

飼料米の安定的需要があれば、稲作農家も生産を継続できる可能性があると考えられます。

第60回関東東海花の展覧会が開催されました

日本で最も歴史がある花の品評会「関東東海花の展覧会」が、2月11日（金）から13日（日）までサンシャインシティ文化会館（豊島区池袋）で開催されました。

この展覧会は、花に対する理解を深め、一層の消費拡大を図ることを目的として、関東、東海地区の1都11県（東京、神奈川、埼玉、千葉、静岡、愛知、茨城、群馬、栃木、岐阜、三重、山梨）が毎年開催しています。東京事務所では、首都圏における花き消費振興の観点から本展覧会の運營業務に協力しています。



入場者で賑わう会場

11日には、オープニングセレモニーが行われ、今年の当番県である埼玉県の上田知事のあいさつ、テープカットに続いて皇室（常陸宮妃殿下、高円宮妃殿下）の御観覧をいただき、その後一般に公開されました。

前日（10日）に行われた品評会では、カーネーション、キク、バラ、一般切り花、一般鉢物、花苗、観葉植物、球根切花、洋ランの9部門で、花型、草姿のバランス、病害虫や色の出方などの品質に加えて、市場性（商品性等）が審査され、入賞出品が決定されました。

今回の総出品点数は1,935点で、優れた品質を有する581点が入賞しました。

本県からは200点が出品され、9点が金賞を受賞し、そのうち2点が農林水産大臣賞を受賞しました。他には銀賞24点、銅賞38点の入賞がありました。

キク部門で農林水産大臣賞を受賞した碧南市の斉藤氏の一輪ギク「神馬」は、「ボリュームがあり、上位葉、下位葉の大きさが揃い、花とのバランスが優れている。花の揃いも良い」という点が評価されました。



輪ギク（神馬）

カーネーション部門で農林水産大臣賞を受賞した幡豆郡一色町の鳥居氏のスプレーカーネーション「シルエット」は、「花弁は丸く鮮明なライトピンクの花色が素晴らしい。花付き、揃いとも良好でバランスが整っている」という点が評価されました。

展覧会では、これらの品評会への出品物の展示に加えて、埼玉県による特別展示や、各県の展示も行われました。また、フラワーデザインコンテスト、フラワーアレンジメント、卓上ミニ盆栽及び花育に関する教室イベントなども催されました。

本県は、キクのブルームマムを主体としたフラワーアレンジや、農業総合試験場育成のカーネーション、県内の生産者が育成した鉢物類等の展示を行いました。



S Pカーネーション



愛知県の展示コーナー

展覧会の開催期間中は降雪で寒い日もありましたが、非常に多くの見物客が訪れました。客の中には、熱心に写真を撮ったり、花談義を楽しむ光景が随所で見られ、関心の高さが窺われました。

特に質の高い様々な種類の切り花や鉢花をみることができることから、毎年この展覧会を楽しみにしている客も多くみられます。

生産者にとっても、産地や生産者名が記された出品票がつけられており、生産者の実力をアピールする絶好の機会でもあることから、出品意欲が高く、入賞は生産の励みとなっています。

平成22年度 第2回卸売市場活性化実務講座について

卸売市場のせり人に対して、生鮮食料品等の流通等に関する幅広い知識を習得してもらうため、平成23年2月3日(木)に卸売市場活性化実務講座を愛知県三の丸庁舎で開催しました。当日は、岐阜大学応用生物科学部准教授の中野浩平氏を講師に「青果物の品質管理とブランド化」と題する講演をしていただきましたので、その内容を紹介します。

1 産官学連携による地域ブランド野菜の育成

(1) 岐阜大学が開発した野菜「仙寿菜」の生産

新たな地域の特産物を求めている美濃市及び市内の生産者と岐阜大学が、産官学連携でブランド化の取組みを行うこととなった。その取組の中で熱帯原産のアマランサスを品種改良し、赤色素を増強、活性酸素吸収能力を強化した。この品種を大学が「仙寿菜(せんじゅな)」として商標登録し、大学の栽培指導の下、美濃市で生産することとなった。



講演する中野氏

(2) 販売促進の取組み

- ・鮮度保持のためのパッケージの活用と「仙寿菜」の色を生かしたデザイン、岐阜大のマーク貼付
- ・仙寿菜の色を生かした調理方法の紹介と地域の旅館・レストランでのレシピの開発(他の地元産品とのコラボレーション)
- ・QRコードを活用した生産工程の開示(こだわりスーパーでの販路確保)

(3) ブランド化成功の黄金則

- ・地域独自の歴史やイメージ、固有の気象条件を活用
- ・品質管理や品質を保証する名称やマークの管理
- ・優れたマーケティング戦略

2 青果物の低温管理の重要性

(1) エダマメの糖含量の変化

- ・エダマメの流通過程

集荷 予冷庫(5) 包装・梱包 保管(5) 荷積み 冷蔵輸送
卸売市場(常温管理)

以上のような流通過程の場合、包装・梱包と荷積みで一旦温度が上昇し、卸売市場でも温度が上昇する。

・エダマメの糖含量と積算温度の関係

糖含量は積算温度に反比例している。集荷時の糖含量を 100%とした場合、卸売市場での販売時は 69%まで低下するが、卸売市場で 5 日に低温管理した場合は 82%となる。

(2) 青果物はアイスクリーム

青果物は収穫後も呼吸をするため、時間の経過とともに鮮度が落ちていく。温度が上がると呼吸速度も増加するため、低温管理が重要となるので、青果物はアイスクリームと同様の管理が必要である。

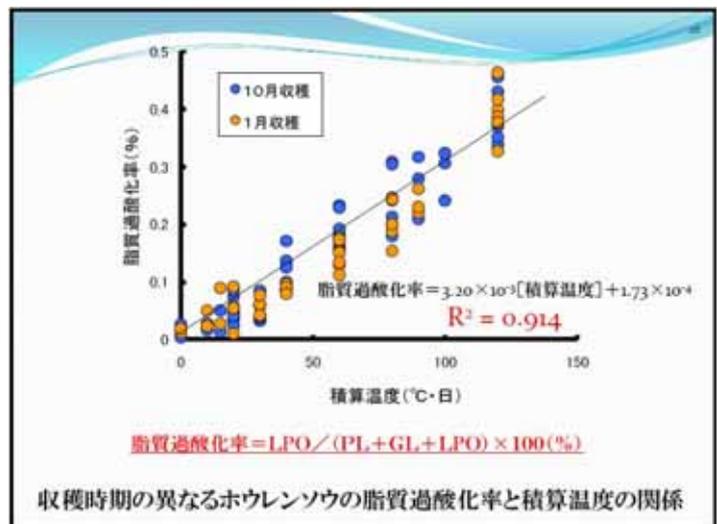
また、振動や衝撃によっても呼吸速度が増加するので、商品の取扱いにも十分気をつけることが大切である。

3 野菜鮮度測定法の開発

細胞膜の過酸化度を測ることにより、野菜の鮮度を判定する研究を行った。

脂質過酸化率と積算温度については、右の図のような相関があることから、脂質過酸化率を測定することにより、積算温度を推定することができる。

また、積算温度が高いほど鮮度が落ちることはこれまでの研究で明らかになっているため、脂質過酸化率から鮮度を判定することが可能となる。



4 まとめ

(1) 流通関係者に期待すること

- ・科学的根拠に裏打ちされた品質管理の徹底
- ・情報の流通 (こだわり商品や農家の思い等を情報発信してほしい)

(2) ひとは食品を舌ではなく、脳で味わう。

- ・自然・風土のストーリー
- ・食と農のコミュニケーション
- ・栄養機能性
- ・採れたて・新鮮・安全
- ・美味しいとする科学的根拠

これから花き業界に携わる人へ

私が花の業界に携わって、はや30年が経とうとしています。その間、花をつくれれば何でも売れた時代が何度も到来しました。

昭和の終わりから平成の初めに起こったバブル景気の時期には、花の価格は頂点を迎えて業界はわが世の春を謳歌し、その後はガーデニングブームが起こって、世間が不景気のどん底であえくなか、花業界だけは新しいブームを起こすことで生産量を増やしていきましました。

ブームの終焉と同時に、花の単価は下がり始め、世間が「いざなぎ景気以上の好景気」を謳歌していると言われた時期でさえ、個人消費は縮小を続け、花は単価を落とし続けました。「花は高いもの」というイメージも壊れ始め、私たちは単価を維持する術を、いまだに模索し続けているのが現状です。また切花では、輸入量がますます増加して、国内産地にとって大きな脅威となっています。

現在、国内の花需要を高めるため、農林水産省をはじめ各団体がバレンタインに男性から花を贈ることを勧めた「本物のバレンタイン」という新しい取り組みも始まっています。しかし、日本の生活環境は欧米との違いがあまりに大きいため、すぐに効果が現れるわけではありません。継続して行うことで初めて結果につながる試みだと思えます。



フラワーバレンタイン推進委員会
<http://flower-valentine.com/>

これから花に携わる人たちの財産はバブル景気を知らないこと、過去の成功体験に縛られないことです。変化する販売の流れにあわせ、ポジティブに対応していくことが、これからの花業界に携わる人材にとっては必要になります。

花は必需品ではありません。だからこそ、これから花業界を担う人たちの工夫しだいで、様々な販路ができてくると思えます。ぜひ、前向きな姿勢を忘れずに頑張ってください。

愛 知 産 青 果 物 の 動 向

青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ±2%台以内
 や や : ±3～5%台
 かなり : ±6～15%台
 大 幅 : ±16%以上

○ 名古屋中央卸売市場（品目：ふき）

| | 入 荷 量 (t) | | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|---|--------------|--------------|---|-------|---------------------|
| | | うち愛知産 | | うち愛知産 | |
| 22年実績 | 177 | 169 (96%) | 270 | 262 | 岐阜 (2%) 徳島 (2%) |
| 23年見通し | 180 | — | 270 | — | |
| 入荷量及び卸売価格の概要と見通し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>愛知産がほとんどで、知多市、稲沢市、愛西市を中心に入荷。 年明けの冷え込みはあったが日照は十分あったことから生育は順調で、平常通りの入荷を見込む。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p> | | | <p>景気の影響から外食等業務需要が低迷しており、一般向け需要も、手間のかかる調理を避ける若い人を中心に減少が続いている。 販売では、試食で美味しさをアピールしたり、調理法を普及するなど消費者の関心を高める取組みが必要となる。 春先の気温上昇に伴い品質劣化が起りやすいため、適時出荷をお願いしたい。</p> | | |

○ 東京都中央卸売市場（品目：ふき）

| | 入 荷 量 (t) | | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|---|--------------|--------------|---|-------|---------------------|
| | | うち愛知産 | | うち愛知産 | |
| 22年実績 | 330 | 315 (96%) | 314 | 308 | 群馬 (3%) 静岡 (0%) |
| 23年見通し | 340 | — | 310 | — | 注) 静岡はノブキ |
| 概 要 と 見 通 し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>本県産の入荷が大部分を占める。2月上旬から促成ものに切り替わり3月は入荷が本格化する。品質については問題ない。 2月の入荷は少なめで高値だったが、気温の上昇や天候安定で今後、量販店で春商材としての特売が増える見通し。群馬産は前年と同じように生育が若干遅れ気味。 入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | <p>本県産のふきは、春商材として、業務だけでなく量販店からの需要もある。調理済みの惣菜を購入する消費者も多いが、家庭での調理方法のPRも重要となる。 本県産促成ふきは柔らかくおいしいことから市場評価が高い。しかし高温期には傷みやとろけが出やすく市場評価を下げやすいので、出荷にあたっては切り口の処理など品質保持には特に注意して欲しい。</p> | | |

名古屋・東京市場における青果物の3月の見通し

名古屋市中央卸売市場

2月15日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|---|--------------|--------|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜計 | 18年 | 37,491 | 193 | 188 | 199 | 191 | 愛知 26% |
| | 19年 | 37,885 | 192 | 181 | 189 | 208 | 北海道 19% |
| | 20年 | 34,903 | 209 | 220 | 208 | 200 | 鹿児島 9% |
| | 21年 | 35,108 | 204 | 198 | 204 | 208 | 茨城 5% |
| | 22年 | 35,111 | 213 | 209 | 217 | 214 | |
| | 5ヵ年平均 | 36,100 | 202 | - | - | - | |
| | 23年見通し | 33,500 | 224 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は地元愛知と土ものの北海道が中心。葉もの、果菜を中心とした低温による生育遅れからは回復しつつある。土ものは貯蔵品の計画入荷が続き、輸入量も増える見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。 | | | | | | | |
| だいこん | 18年 | 1,961 | 110 | 106 | 109 | 116 | 千葉 32% |
| | 19年 | 1,919 | 79 | 55 | 73 | 114 | 静岡 22% |
| | 20年 | 1,509 | 91 | 102 | 85 | 84 | 徳島 12% |
| | 21年 | 1,698 | 81 | 74 | 76 | 92 | 神奈川 12% |
| | 22年 | 1,741 | 89 | 74 | 82 | 114 | |
| | 5ヵ年平均 | 1,766 | 90 | 82 | 85 | 105 | |
| | 23年見通し | 1,700 | 95 | 95 | 95 | 95 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は千葉、静岡中心の出荷となる。静岡が終盤を迎え千葉へ産地が移行する時期だが、千葉の生育が遅れているため、入荷量は一時的に減少する見込み。数年来単価安が続き、作付面積は減少している。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。 | | | | | | | |
| にんじん | 18年 | 2,274 | 136 | 121 | 139 | 148 | 愛知 59% |
| | 19年 | 2,677 | 73 | 59 | 79 | 88 | 徳島 26% |
| | 20年 | 2,087 | 169 | 160 | 170 | 177 | 鹿児島 13% |
| | 21年 | 2,432 | 120 | 120 | 122 | 119 | 熊本 1% |
| | 22年 | 2,092 | 96 | 84 | 98 | 104 | |
| | 5ヵ年平均 | 2,313 | 117 | 107 | 120 | 125 | |
| | 23年見通し | 2,000 | 130 | 140 | 130 | 120 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は愛知が中心で他に徳島、鹿児島。愛知は上中旬にピークを迎えるが1、2割少ない見込み。鹿児島は生育順調で上旬まで入荷、徳島は中旬以降出回り、7日程度生育が遅れている。 入荷量は前年をやや下回り、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。 | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

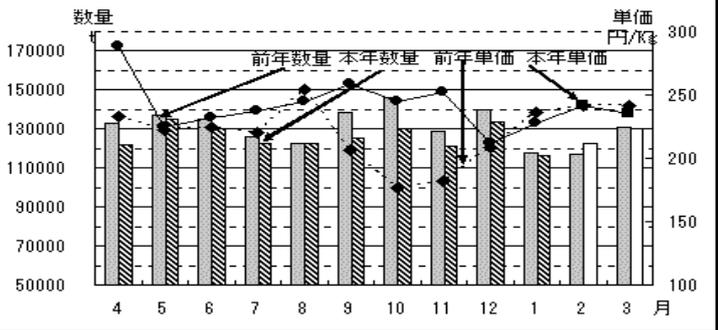
2月18日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) |
|-----|--------------|---------|------|-----|-----|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | |
| 野菜計 | 18年 | 131,816 | 222 | 222 | 223 | 千葉 16% |
| | 19年 | 131,085 | 222 | 218 | 242 | 茨城 12% |
| | 20年 | 130,238 | 238 | 238 | 228 | 愛知 11% |
| | 21年 | 128,245 | 236 | 238 | 240 | 北海道 9% |
| | 22年 | 130,607 | 241 | 241 | 251 | (愛知産比率 11%) |
| | 5ヵ年平均 | 130,398 | 232 | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 130,300 | 235 | - | - | |

**産地状況と
入荷量及び卸売価格の概況見通し**

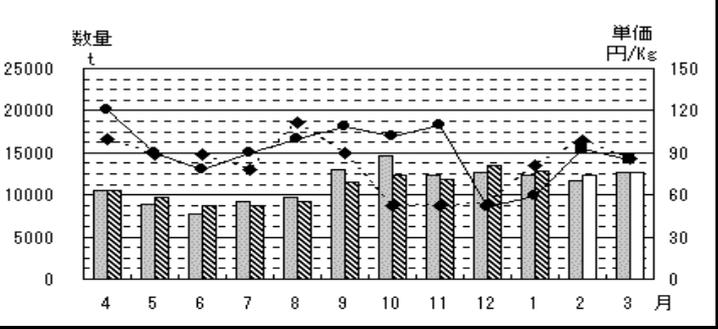
前月に続き関東産地からの入荷が中心で、土物類は北海道からの入荷となる。2月に入り降雨や気温上昇があり、各産地とも生育遅れが回復傾向であるが貯蔵の土物を中心に量が少ない。
入荷量は前年並みで、価格は前年をわずかに下回る見込み。



| | | | | | | | |
|-----|--------|--------|-----|-----|----|-----|----------------------|
| だいこ | 18年 | 12,698 | 104 | 115 | 94 | 101 | 神奈川 63% |
| | 19年 | 12,056 | 68 | 52 | 56 | 101 | 千葉 34% |
| | 20年 | 12,123 | 86 | 103 | 80 | 74 | 徳島 1% |
| | 21年 | 12,517 | 71 | 73 | 64 | 76 | (愛知産比率 0%) |
| | 22年 | 12,617 | 86 | 84 | 76 | 99 | |
| | 5ヵ年平均 | 12,402 | 83 | 86 | 74 | 90 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 12,600 | 85 | 90 | 80 | 85 | |

**産地状況と
入荷量及び卸売価格の概況見通し**

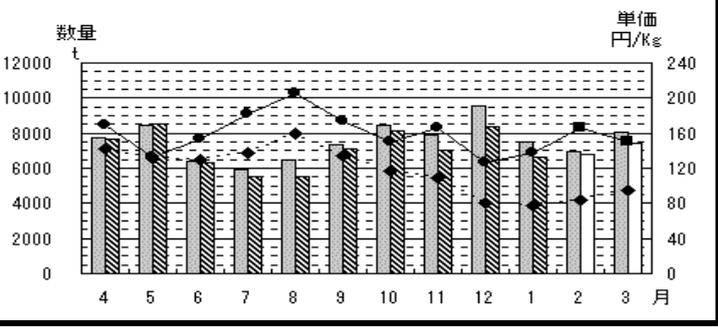
前月に引き続き関東産地からの入荷がほとんどを占める。神奈川の生育は2月の降雨で回復しており、出荷量は平年並みの見込み。千葉の生育は一部低温・乾燥の影響が残っているが概ね順調である。
入荷量は前年並み、価格も前年並みの見込み。



| | | | | | | | |
|------|--------|-------|-----|-----|-----|-----|----------------------|
| にんじん | 18年 | 7,503 | 146 | 141 | 153 | 145 | 千葉 58% |
| | 19年 | 8,554 | 77 | 73 | 74 | 84 | 徳島 21% |
| | 20年 | 6,830 | 189 | 189 | 189 | 188 | 埼玉 10% |
| | 21年 | 7,862 | 133 | 143 | 130 | 127 | 茨城 6% |
| | 22年 | 8,086 | 94 | 89 | 89 | 104 | (愛知産比率 1%) |
| | 5ヵ年平均 | 7,767 | 125 | 124 | 124 | 127 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 7,400 | 150 | 145 | 145 | 160 | |

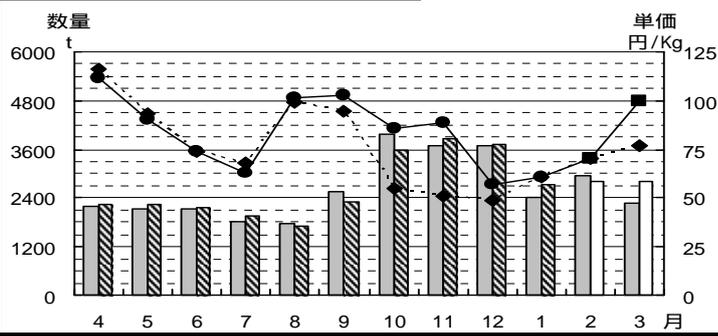
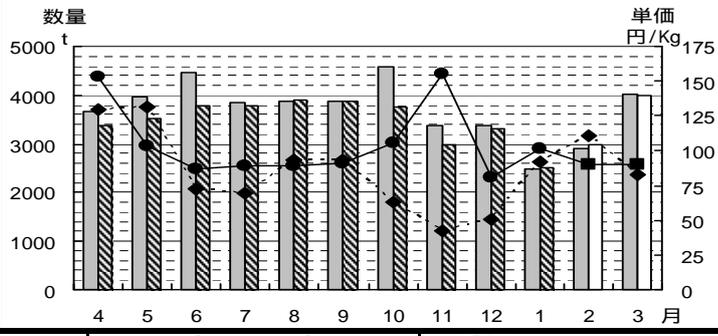
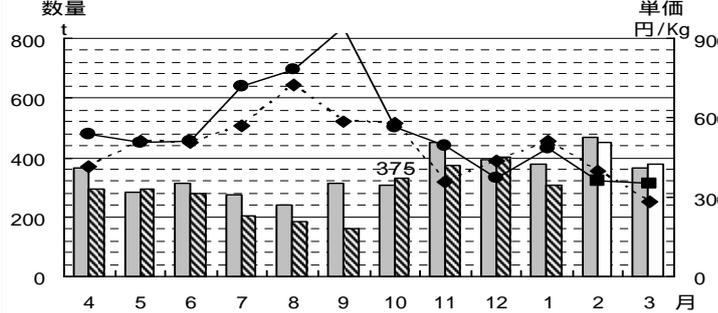
**産地状況と
入荷量及び卸売価格の概況見通し**

前月に続き千葉を中心とした関東産地からの入荷が多く、徳島からの入荷も始まる。千葉の生育は高温の影響が残り肥大のバラツキが見られる。徳島の生育は順調で増え始めるのは中旬となる見込み。
入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。



名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | | |
|--------------------------|--------------|---|-----|------|-----|-----|----------------------|--|--|
| | | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | | |
| ほうき | 18年 | 2,356 | 72 | 70 | 75 | 72 | 兵庫 | 25% | |
| | 19年 | 2,411 | 77 | 61 | 79 | 90 | 愛知 | 24% | |
| | 20年 | 2,074 | 112 | 114 | 118 | 106 | 長崎 | 20% | |
| | 21年 | 2,096 | 103 | 92 | 106 | 111 | | | |
| | 22年 | 2,281 | 77 | 67 | 78 | 86 | | | |
| さい | 5カ年平均 | 2,243 | 87 | 80 | 90 | 92 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き | | |
| さい | 23年見通し | 2,000 | 100 | 90 | 100 | 110 | | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は地元愛知と長野、兵庫中心。愛知は前年並みの出荷を見込む。長野は定植の時期に干ばつがあったことから生育が遅れている。兵庫の冷蔵物は、前年並みの入荷量が見込まれる。 入荷量は前年をかなり下回り、単価は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |  | |
| キャベツ | 18年 | 4,343 | 64 | 61 | 68 | 63 | 愛知 | 96% | |
| | 19年 | 4,088 | 66 | 53 | 69 | 76 | 兵庫 | 2% | |
| | 20年 | 3,928 | 93 | 108 | 98 | 79 | 鹿児島 | 1% | |
| | 21年 | 3,869 | 85 | 77 | 83 | 93 | | | |
| | 22年 | 4,036 | 83 | 86 | 78 | 86 | | | |
| さい | 5カ年平均 | 4,053 | 78 | 77 | 79 | 79 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き | | |
| さい | 23年見通し | 4,000 | 90 | 90 | 90 | 90 | | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は愛知中心で、兵庫が若干ある。愛知の春系は中旬から出回る見込み。低温と干ばつの影響で小玉傾向であるため、入荷量は少なく、高単価が見込まれる。気温の上昇と降雨で入荷量は安定する見込み。 入荷量は前年並みで、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |  | |
| ほうれんそう | 18年 | 556 | 225 | 192 | 200 | 289 | 愛知 | 78% | |
| | 19年 | 423 | 338 | 234 | 469 | 404 | 茨城 | 7% | |
| | 20年 | 532 | 218 | 332 | 159 | 173 | 群馬 | 5% | |
| | 21年 | 378 | 345 | 272 | 371 | 410 | 徳島 | 4% | |
| | 22年 | 363 | 381 | 234 | 441 | 582 | | | |
| さい | 5カ年平均 | 450 | 290 | 253 | 308 | 351 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き | | |
| さい | 23年見通し | 380 | 350 | 300 | 350 | 400 | | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は地元愛知中心で不足を補う量が群馬、徳島、福岡等から入る。冬系は終盤を迎える。作付面積は前年並みだが、春系の生育は低温の影響で遅れている。価格は中下旬にかけて上がる見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |  | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|------------------|---|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ほうき | 18年 | 8,294 | 68 | 60 | 67 | 81 | 茨城 55% |
| | 19年 | 7,334 | 58 | 36 | 73 | 80 | 兵庫 29% |
| | 20年 | 6,891 | 111 | 103 | 114 | 121 | 群馬 11% |
| | 21年 | 7,509 | 98 | 86 | 92 | 119 | 埼玉 2% |
| | 22年 | 8,686 | 59 | 44 | 56 | 85 | (愛知産比率 1%) |
| | 5ヵ年平均 | 7,743 | 78 | 65 | 79 | 96 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 23年見通し | | 7,800 | 80 | 70 | 75 | 95 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>茨城が入荷の中心となり、兵庫、群馬がそれに続く。茨城は1月の低温・干ばつや2月の降雪で傷みと遅れが散見される。兵庫は年末からの低温・干ばつで小玉傾向である。</p> <p>入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| キャベツ | 18年 | 16,318 | 79 | 73 | 82 | 81 | 愛知 67% |
| | 19年 | 15,468 | 79 | 64 | 82 | 92 | 千葉 16% |
| | 20年 | 15,244 | 104 | 116 | 108 | 92 | 神奈川 14% |
| | 21年 | 15,702 | 98 | 90 | 100 | 103 | 群馬 1% |
| | 22年 | 16,757 | 97 | 96 | 92 | 104 | (愛知産比率 67%) |
| | 5ヵ年平均 | 15,898 | 91 | 88 | 93 | 94 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 23年見通し | | 16,700 | 95 | 90 | 95 | 100 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>前月に続き愛知と千葉、神奈川からの入荷が中心となる。愛知の生育は2月の降雨と気温上昇で順調である。神奈川は春キャベツに切り替る時期で、生育は順調。千葉も低温・干ばつの影響が残り一部が小玉傾向。入荷量は前年並みで、価格も前年並みの見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| ほうれんそう | 18年 | 1,988 | 271 | 208 | 282 | 336 | 茨城 29% |
| | 19年 | 1,611 | 424 | 344 | 507 | 461 | 群馬 25% |
| | 20年 | 1,912 | 289 | 322 | 260 | 283 | 埼玉 19% |
| | 21年 | 1,498 | 402 | 409 | 393 | 403 | 千葉 19% |
| | 22年 | 1,619 | 403 | 313 | 453 | 486 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 1,726 | 351 | 313 | 370 | 387 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 23年見通し | | 1,680 | 370 | 350 | 380 | 380 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地からの入荷がほとんどを占める。茨城、千葉、群馬ともに低温・干ばつの影響がほとんど無くなり順調である。埼玉は低温、干ばつの影響が一部にあったが3月には回復する見込み。</p> <p>入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|---|--------------|-------|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ね | 18年 | 853 | 269 | 289 | 257 | 261 | 愛知 34% |
| | 19年 | 981 | 235 | 227 | 241 | 239 | 大分 14% |
| | 20年 | 889 | 446 | 463 | 448 | 427 | 静岡 12% |
| | 21年 | 962 | 283 | 303 | 277 | 269 | 鳥取 8% |
| | 22年 | 905 | 344 | 329 | 364 | 333 | |
| ぎ | 5カ年平均 | 918 | 314 | 320 | 316 | 304 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 850 | 350 | 350 | 350 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は愛知の長ねぎと、大分、静岡、鳥取の白ねぎ。大分、静岡の生育・出荷は順調だが、鳥取は積雪のために入荷が少なく不安定。愛知の長ねぎも量が少なく、不安定な出荷となる見込み。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年並みとなる見込み。 | | | | | | | |
| しそ | 18年 | 2,205 | 154 | 169 | 151 | 143 | 兵庫 40% |
| | 19年 | 1,755 | 239 | 184 | 249 | 295 | 茨城 33% |
| | 20年 | 1,897 | 194 | 253 | 197 | 151 | 熊本 9% |
| | 21年 | 1,632 | 225 | 210 | 225 | 236 | 静岡 5% |
| | 22年 | 1,772 | 232 | 206 | 220 | 277 | |
| す | 5カ年平均 | 1,852 | 206 | 203 | 205 | 215 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 1,800 | 220 | 200 | 220 | 250 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は兵庫の淡路、茨城中心で、他に熊本、静岡。上旬から茨城、中旬から静岡が出回り、兵庫は春系に切り替わる時期。1月の低温と干ばつで小玉傾向。気温が上昇すれば下旬から入荷量増える見込み。 入荷量は前年並みで、価格は前年をやや下回る見込み。 | | | | | | | |
| きゅうり | 18年 | 1,442 | 340 | 491 | 314 | 257 | 愛知 49% |
| | 19年 | 1,687 | 256 | 289 | 262 | 224 | 宮崎 18% |
| | 20年 | 2,316 | 221 | 166 | 233 | 276 | 高知 16% |
| | 21年 | 1,349 | 369 | 511 | 385 | 275 | 群馬 8% |
| | 22年 | 1,298 | 376 | 362 | 484 | 302 | |
| り | 5カ年平均 | 1,619 | 299 | 339 | 319 | 266 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 1,300 | 320 | 350 | 320 | 300 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は愛知と、高知、宮崎、群馬中心。愛知、高知は生育順調で入荷量増えるが、宮崎は入荷量少ない見込み。ひな祭り需要で上旬にかけて引合い強く堅調となる見込み。 入荷量は前年並みで、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ね | 18年 | 4,723 | 232 | 271 | 216 | 210 | 千葉 42% |
| | 19年 | 4,904 | 161 | 143 | 153 | 190 | 埼玉 30% |
| | 20年 | 4,320 | 381 | 373 | 382 | 388 | 茨城 10% |
| | 21年 | 4,829 | 183 | 215 | 160 | 170 | 中国 5% |
| | 22年 | 4,434 | 317 | 317 | 329 | 301 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 4,642 | 251 | 260 | 244 | 248 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 23年見通し | 4,500 | 280 | 290 | 270 | 280 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地からの入荷が中心となる。千葉の生育は気温の上昇とともに順調になる。埼玉は低温・雪や降雨で品質が悪くなっていたが気温上昇で回復の見込み。茨城の生育は低温・干ばつで停滞ぎみ。入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| し た ス | 18年 | 8,475 | 145 | 157 | 144 | 134 | 茨城 40% |
| | 19年 | 7,106 | 214 | 168 | 213 | 271 | 静岡 17% |
| | 20年 | 8,231 | 179 | 235 | 178 | 132 | 香川 12% |
| | 21年 | 7,166 | 208 | 202 | 211 | 210 | 兵庫 8% |
| | 22年 | 8,009 | 207 | 186 | 194 | 249 | (愛知産比率 1%) |
| | 5ヵ年平均 | 7,797 | 189 | 190 | 186 | 196 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 23年見通し | 7,500 | 210 | 205 | 210 | 215 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>静岡、香川に代わり、茨城からの入荷が本格化してくる。茨城は低温・干ばつによる生育遅れが見られる地域もあるが気温上昇とともに回復する見込み。静岡は生育順調であるが、下旬には減少の見込み。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をわずかに上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| き ゆ う り | 18年 | 6,052 | 362 | 556 | 304 | 276 | 群馬 20% |
| | 19年 | 6,714 | 265 | 285 | 277 | 237 | 埼玉 18% |
| | 20年 | 6,530 | 273 | 282 | 274 | 265 | 千葉 18% |
| | 21年 | 5,806 | 398 | 542 | 396 | 311 | 宮崎 15% |
| | 22年 | 5,780 | 392 | 388 | 488 | 313 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 6,176 | 334 | 405 | 344 | 279 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 23年見通し | 5,900 | 350 | 380 | 350 | 320 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地からの入荷が中心。群馬は天候が安定すれば順調な出荷となる見込み。埼玉は低温の影響でやや遅れ気味。千葉は概ね順調な生育が見込まれる。入荷量は前年をわずかに上回り価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|-----|------------------|--|------|-----|------------------|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な | 18年 | 781 | 318 | 350 | 322 | 294 | 熊本 48% |
| | 19年 | 953 | 292 | 296 | 286 | 291 | 愛知 47% |
| | 20年 | 845 | 318 | 325 | 319 | 313 | 高知 2% |
| | 21年 | 638 | 360 | 351 | 387 | 351 | 鹿児島 2% |
| | 22年 | 719 | 330 | 312 | 339 | 337 | |
| す | 5ヵ年平均 | 787 | 321 | 325 | 326 | 314 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 750 | 320 | 320 | 320 | 320 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 単価 円/kg | | |
| | | 産地は愛知の干両と熊本の長なす。育成期の低温で生育は遅れ気味で出荷は減少傾向、需要も停滞していたが、気温の上昇とともに需要も回復し、入荷量も増える見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。 | | | | | |
| マ | 18年 | 1,143 | 354 | 339 | 355 | 366 | 熊本 40% |
| | 19年 | 1,142 | 414 | 408 | 397 | 437 | 愛知 36% |
| | 20年 | 1,191 | 329 | 312 | 322 | 347 | 三重 13% |
| | 21年 | 1,007 | 419 | 415 | 446 | 407 | 岐阜 8% |
| | 22年 | 1,022 | 389 | 349 | 396 | 423 | |
| ト | 5ヵ年平均 | 1,101 | 379 | 363 | 381 | 395 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 1,050 | 350 | 300 | 350 | 400 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 単価 円/kg | | |
| | | 産地は愛知、熊本、三重中心で、愛知、熊本ともに低温の影響から回復しつつあり、生育は順調。日照が増えれば入荷量も増加する見込みだが、入荷量や時期にばらつきが出る見込み。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | |
| ミ | 18年 | 229 | 680 | 740 | 668 | 637 | 熊本 52% |
| | 19年 | 235 | 779 | 767 | 768 | 799 | 愛知 38% |
| | 20年 | 248 | 680 | 673 | 704 | 668 | 和歌山 9% |
| | 21年 | 227 | 791 | 821 | 925 | 694 | |
| | 22年 | 293 | 695 | 695 | 715 | 679 | |
| ト | 5ヵ年平均 | 247 | 723 | 736 | 753 | 695 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 280 | 700 | 750 | 700 | 650 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 単価 円/kg | | |
| | | 産地は熊本、愛知中心。上旬までは、着果数が少なく、着色も弱い見込みだが、中旬頃から日照時間が長くなるとともに入荷量も増える見込み。気温の上昇とともに需要も安定する見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並みとなる見込み。 | | | | | |

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|---|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な す | 18年 | 3,266 | 372 | 388 | 374 | 357 | 高知 56% |
| | 19年 | 3,767 | 339 | 364 | 337 | 320 | 福岡 17% |
| | 20年 | 3,299 | 370 | 383 | 396 | 343 | 熊本 8% |
| | 21年 | 2,717 | 418 | 425 | 440 | 400 | 佐賀 6% |
| | 22年 | 2,596 | 402 | 367 | 421 | 417 | (愛知産比率 -%) |
| | 5ヵ年平均 | 3,129 | 377 | 384 | 389 | 363 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 2,650 | 395 | 390 | 400 | 395 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>前月に引き続き西南暖地からの入荷が中心となる。高知はこのまま日照が増え気温上昇すれば順調な生育の見込み。福岡も天候の安定とともに生育は順調になっている。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| ト マ ト | 18年 | 5,784 | 381 | 370 | 385 | 388 | 熊本 24% |
| | 19年 | 5,852 | 445 | 440 | 414 | 476 | 栃木 21% |
| | 20年 | 6,065 | 365 | 344 | 363 | 385 | 愛知 10% |
| | 21年 | 5,052 | 478 | 473 | 493 | 473 | 茨城 9% |
| | 22年 | 5,487 | 440 | 405 | 450 | 463 | (愛知産比率 10%) |
| | 5ヵ年平均 | 5,648 | 420 | 404 | 418 | 435 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 5,540 | 430 | 410 | 430 | 450 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>前月に続き熊本、栃木、愛知からの入荷が中心となる。熊本は一部で病気が散見されるものの概ね順調。栃木は一部に空洞化見られるが、作柄は平年並み。愛知の生育は概ね順調。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| ミ ニ ト マ ト | 18年 | 967 | 635 | 721 | 616 | 584 | 熊本 33% |
| | 19年 | 956 | 750 | 763 | 741 | 744 | 愛知 24% |
| | 20年 | 918 | 668 | 649 | 681 | 673 | 宮崎 13% |
| | 21年 | 910 | 786 | 848 | 945 | 659 | 千葉 12% |
| | 22年 | 1,092 | 690 | 700 | 720 | 406 | (愛知産比率 24%) |
| | 5ヵ年平均 | 969 | 705 | 735 | 738 | 606 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 990 | 710 | 710 | 730 | 690 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>前月に続き愛知、熊本からの入荷が中心となる。2月は天候不順の影響から出荷量が少なかった、その後天候も安定し熊本、愛知、千葉などの主産地の生育は概ね順調である。</p> <p>全体の入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや上回る見込みである。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|---|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 18年 | 492 | 657 | 688 | 698 | 600 | 鹿児島 46% |
| | 19年 | 586 | 539 | 588 | 562 | 480 | 宮崎 36% |
| | 20年 | 590 | 496 | 542 | 479 | 426 | 高知 17% |
| | 21年 | 371 | 802 | 782 | 846 | 788 | |
| | 22年 | 398 | 741 | 716 | 880 | 641 | (愛知産比率 0%) |
| マン | 5カ年平均 | 487 | 625 | 647 | 665 | 564 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 450 | 550 | 600 | 550 | 500 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は西南暖地中心。宮崎は噴火の影響が出る。重油代節減のためビニールハウスの換気がしにくく、葉落ちも出ている。全体では昨年、一昨年と高値が続いたが今年は平年より安値で推移する見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| ばれいしょ | 18年 | 4,350 | 134 | 108 | 156 | 152 | 鹿児島 54% |
| | 19年 | 3,349 | 143 | 135 | 142 | 152 | 北海道 44% |
| | 20年 | 3,753 | 118 | 114 | 113 | 129 | 長崎 1% |
| | 21年 | 3,812 | 131 | 127 | 143 | 126 | |
| | 22年 | 3,467 | 161 | 160 | 167 | 156 | (愛知産比率 0%) |
| いしょ | 5カ年平均 | 3,746 | 137 | 128 | 144 | 143 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 3,400 | 180 | 180 | 180 | 180 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は北海道の貯蔵ものが終盤を迎え、鹿児島の春もの中心に移行する。北海道の残量は少ない見込み。長崎が若干。九州産地は生育順調で、前年並みの入荷量を見込む。 入荷量は前年並みで、価格は高かった前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| たまねぎ | 18年 | 5,387 | 100 | 110 | 110 | 86 | 北海道 80% |
| | 19年 | 6,328 | 88 | 89 | 88 | 86 | 静岡 11% |
| | 20年 | 5,587 | 80 | 77 | 81 | 81 | 愛知 4% |
| | 21年 | 5,969 | 83 | 83 | 78 | 86 | アメリカ 3% |
| | 22年 | 6,309 | 109 | 115 | 117 | 97 | |
| ねぎ | 5カ年平均 | 5,916 | 92 | 95 | 95 | 87 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 5,500 | 130 | 130 | 130 | 130 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は北海道の貯蔵ものと、新玉ねぎの静岡、愛知が中心。北海道の計画出荷が春まで続くが2、3割少ない。静岡の入荷はピークを迎える。愛知は下旬から量が増える見込み。輸入ものも増えてくる。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は高かった前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|-------|--------------|---|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 18年 | 1,608 | 666 | 698 | 715 | 606 | 茨城 41% |
| | 19年 | 2,039 | 539 | 583 | 576 | 472 | 宮崎 30% |
| | 20年 | 1,916 | 518 | 629 | 485 | 463 | 高知 16% |
| | 21年 | 1,461 | 811 | 847 | 852 | 755 | 鹿児島 12% |
| | 22年 | 1,452 | 732 | 719 | 873 | 609 | (愛知産比率 -%) |
| マン | 5カ年平均 | 1,695 | 638 | 684 | 680 | 568 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 1,500 | 630 | 630 | 650 | 610 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | 西南暖地からの入荷に加え、茨城からの入荷が増える。茨城は害虫が散見されるものの生育は順調。宮崎、高知は天候の安定に伴い、順調な生育となっている。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。 | | | | | |
| ばれいしょ | 18年 | 8,040 | 126 | 122 | 125 | 132 | 北海道 66% |
| | 19年 | 8,750 | 120 | 114 | 118 | 127 | 鹿児島 31% |
| | 20年 | 9,988 | 102 | 101 | 103 | 102 | 長崎 3% |
| | 21年 | 8,989 | 123 | 116 | 130 | 124 | (愛知産比率 0%) |
| | 22年 | 8,464 | 156 | 152 | 159 | 156 | |
| いしょ | 5カ年平均 | 8,846 | 125 | 120 | 126 | 127 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 8,100 | 160 | 155 | 165 | 160 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | 北海道からの入荷が中心となる。北海道は計画出荷の終盤であるが、少なかった昨年よりさらに入荷量は少ない。鹿児島は遅れていた離島の出荷も加わり、やや小玉であるが昨年を上回る見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。 | | | | | |
| たまねぎ | 18年 | 9,861 | 111 | 111 | 112 | 110 | 北海道 64% |
| | 19年 | 11,679 | 102 | 104 | 101 | 100 | 静岡 14% |
| | 20年 | 10,940 | 95 | 92 | 96 | 98 | 米国 5% |
| | 21年 | 11,059 | 99 | 92 | 98 | 105 | 長崎 4% |
| | 22年 | 9,818 | 142 | 144 | 142 | 141 | (愛知産比率 1%) |
| ねぎ | 5カ年平均 | 10,671 | 109 | 108 | 109 | 110 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 9,700 | 150 | 155 | 150 | 145 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | 北海道からの入荷が中心で、静岡からの入荷が増加してくる。北海道は計画出荷の終盤に近づいているが、出荷量は不作で少ない見込み。静岡は適度な降雨と気温上昇で生育順調である。 入荷量は少なかった前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。 | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|---|------|-------|-------|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果実計 | 18年 | 14,742 | 291 | 297 | 302 | 277 | フィリピン 21% |
| | 19年 | 11,627 | 373 | 385 | 366 | 366 | 青森 17% |
| | 20年 | 11,219 | 321 | 315 | 316 | 333 | 愛媛 15% |
| | 21年 | 10,735 | 320 | 322 | 318 | 321 | 愛知 9% |
| | 22年 | 10,401 | 319 | 312 | 317 | 330 | |
| | 5カ年平均 | 11,745 | 323 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 10,000 | 340 | - | - | - | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>春の天候不順による花落ち・着果不良と、梅雨明け後の高温の影響で、果樹を中心に入荷は少なくなる見込み。中心となるかんきつも裏年で前年の1割減と数量不足。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| かんきつ | 18年 | 5,240 | 187 | 182 | 184 | 201 | 愛媛 31% |
| | 19年 | 4,259 | 276 | 268 | 278 | 290 | アメリカ 13% |
| | 20年 | 4,634 | 188 | 191 | 185 | 193 | 和歌山 12% |
| | 21年 | 3,919 | 223 | 219 | 227 | 233 | 熊本 10% |
| | 22年 | 4,276 | 201 | 189 | 203 | 221 | |
| | 5カ年平均 | 4,465 | 213 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 4,000 | 250 | 250 | 250 | 250 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は愛媛、熊本、静岡、徳島中心。みかんは貯蔵もの中心で、裏年と夏場の高温から量は少ない。いよかんの入荷量は平年より1割以上減少、しらぬいは量増える見込みで高単価が続く。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| いちご | 18年 | 1,845 | 901 | 1,060 | 885 | 796 | 愛知 59% |
| | 19年 | 1,745 | 929 | 1,149 | 912 | 757 | 熊本 21% |
| | 20年 | 1,686 | 852 | 876 | 840 | 841 | 鹿児島 10% |
| | 21年 | 1,393 | 921 | 1,036 | 1,034 | 770 | 三重 5% |
| | 22年 | 1,283 | 965 | 951 | 1,037 | 910 | |
| | 5カ年平均 | 1,591 | 911 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 1,300 | 950 | 950 | 1,000 | 900 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は愛知中心で、他に熊本、鹿児島。愛知は上中旬に3番果のピークを迎えるが、量は少ない見込み。品質は良く、気温の上昇に伴い入荷量は増える見込み。 入荷量は前年並みで、価格も安かった前年並みとなる見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|------------------|--|-------|-------|-------|----------------------|------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果実計 | 18年 | 41,594 | 349 | 353 | 398 | 399 | 愛媛 20% |
| | 19年 | 37,045 | 420 | 436 | 412 | 410 | 青森 18% |
| | 20年 | 38,945 | 349 | 343 | 349 | 356 | フィリピン 12% |
| | 21年 | 38,540 | 349 | 351 | 349 | 347 | 熊本 7% |
| | 22年 | 39,373 | 326 | 315 | 329 | 333 | (愛知産比率 1%) |
| | 5ヵ年平均 | 39,099 | 358 | - | - | - | 前年及び本年の |
| | 23年見通し | 36,000 | 400 | - | - | - | 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>りんご、中晩柑、いちご中心に入荷する。みかん類は終盤となる。中晩柑の「不知火」「いよかん」は低温障害の影響で小玉傾向で入荷量は少ない見通し。総入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回ると見込まれる。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| りんご | 18年 | 6,760 | 236 | 232 | 238 | 237 | 青森 98% |
| | 19年 | 7,696 | 262 | 256 | 263 | 268 | 長野 1% |
| | 20年 | 6,705 | 258 | 257 | 261 | 257 | 秋田 0% |
| | 21年 | 7,907 | 216 | 210 | 218 | 219 | 山形 0% |
| | 22年 | 7,230 | 238 | 234 | 240 | 238 | (愛知産比率 -%) |
| | 5ヵ年平均 | 7,260 | 242 | 237 | 244 | 244 | 前年及び本年の |
| | 23年見通し | 7,300 | 225 | 220 | 225 | 230 | 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>青森から「ふじ」の貯蔵もの中心に入荷する。産地在庫は前年よりやや多い。果皮の着色程度は前年よりやや落ちるが、大玉傾向で食味も良好である。一方で、販売環境は厳しい状況にある。入荷量は前年並みで、価格は前年やや下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| いちご | 18年 | 6,760 | 984 | 1,141 | 987 | 872 | 栃木 31% |
| | 19年 | 6,503 | 988 | 1,207 | 987 | 810 | 福岡 17% |
| | 20年 | 6,269 | 923 | 937 | 913 | 918 | 佐賀 15% |
| | 21年 | 5,368 | 1,015 | 1,189 | 1,071 | 866 | 茨城 12% |
| | 22年 | 4,696 | 1,024 | 1,018 | 1,150 | 918 | (愛知産比率 4%) |
| | 5ヵ年平均 | 5,919 | 984 | 1,101 | 1,012 | 874 | 前年及び本年の |
| | 23年見通し | 4,800 | 1,000 | 1,050 | 1,000 | 950 | 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>栃木中心に福岡、佐賀から入荷する。栃木の3番果は3月中旬以降、出荷量が増える見込み。福岡は遅れていた2番果が2月下旬に増加し、3番果は3月中旬以降増加する。佐賀もやや遅れ、3月中旬以降増加する見通し。入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をわずかに下回るものと見込まれる。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

切花・鉢花の3月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 2月23日現在）

単位：千本、円/本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-----------------|--|-----|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| 輪 ぎ | 実績 | 18年 | 3,736 | 64 | |
| | | 19年 | 3,485 | 61 | |
| | | 20年 | 3,358 | 61 | |
| | | 21年 | 3,024 | 63 | |
| | | 22年 | 3,023 | 63 | |
| | 5ヶ年平均 | | 3,325 | 62 | |
| | 23年見通し | | 3,150 | 60 | |
| 概要 | 愛知、三重、沖縄を中心に入荷。主力の愛知では天候が安定していることから順調に推移しているが、低温により生育が3日ほど遅れている。沖縄も低温で7日程度の遅れがでているため、色ものについては入荷が不安定になると思われる。 | | | | |
| 小 ぎ | 実績 | 18年 | 3,273 | 31 | |
| | | 19年 | 2,880 | 38 | |
| | | 20年 | 2,772 | 34 | |
| | | 21年 | 2,742 | 35 | |
| | | 22年 | 2,669 | 34 | |
| | 5ヶ年平均 | | 2,867 | 34 | |
| | 23年見通し | | 2,700 | 35 | |
| 概要 | 沖縄を中心に入荷。沖縄は平年になく低温が続き不安定な入荷が続いたが、前月から気温も回復し彼岸需要までには入荷は持ち直す見込み。色によって量は偏り、特に赤は少なめで推移する見込み。 | | | | |
| カー ネー ション | 実績 | 18年 | 1,707 | 45 | |
| | | 19年 | 1,485 | 54 | |
| | | 20年 | 1,642 | 40 | |
| | | 21年 | 1,462 | 47 | |
| | | 22年 | 1,348 | 47 | |
| | 5ヶ年平均 | | 1,529 | 46 | |
| | 23年見通し | | 1,450 | 46 | |
| 概要 | 愛知、和歌山を中心に入荷。前月は低温の影響で入荷量が減少したが、気温の上昇とともに徐々に抑制ものが入り入荷量は増加する。卒業式、彼岸等需要により堅調な動きが期待される。 | | | | |
| か すみ | 実績 | 18年 | 375 | 68 | |
| | | 19年 | 280 | 91 | |
| | | 20年 | 357 | 63 | |
| | | 21年 | 309 | 67 | |
| | | 22年 | 275 | 74 | |
| | 5ヶ年平均 | | 319 | 72 | |
| | 23年見通し | | 300 | 70 | |
| 概要 | 高知、和歌山、熊本から入荷。各産地とも順調な入荷が予想される。前月までは行事等が少なく業務中心の重要だったが、今月は一般需要も増えるため、上位・下位等級とも荷動きは良くなり引き合い強く、堅調に推移する見込み。 | | | | |

単位：千本、円/本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|--------|-----|---|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ゆり | 実績 | 18年 | 458 | 184 | |
| | | 19年 | 391 | 212 | |
| | | 20年 | 437 | 182 | |
| | | 21年 | 386 | 188 | |
| | | 22年 | 322 | 212 | |
| 5ヶ年平均 | | 399 | 194 | | |
| 23年見通し | | 400 | 190 | | |
| 概要 | | 高知、愛知、岐阜、静岡、埼玉等から入荷。てっぼうは作付けが減少しており、彼岸需要の引き合いも強く価格も安定。LA、すかしゆり、オリエンタル系は彼岸頃に出荷が集中する見込み。彼岸、卒業、歓送等行事も多く、堅調な動きが予想される。 | | | |
| 洋らん | 実績 | 18年 | 530 | 74 | |
| | | 19年 | 487 | 81 | |
| | | 20年 | 409 | 94 | |
| | | 21年 | 385 | 89 | |
| | | 22年 | 311 | 111 | |
| 5ヶ年平均 | | 424 | 88 | | |
| 23年見通し | | 400 | 85 | | |
| 概要 | | 徳島、愛知、高知及び輸入物が入荷。カトレアの入荷量は減少し価格も堅調となるが、コショウランは季咲きの時期で入荷量は増加し、低調な展開が予想される。シンビジウムも気温の上昇に伴い減少傾向。デンファレ、オンシジウムは前年並みで推移する見込み。 | | | |
| ばら | 実績 | 18年 | 993 | 94 | |
| | | 19年 | 1,035 | 89 | |
| | | 20年 | 909 | 97 | |
| | | 21年 | 1,007 | 94 | |
| | | 22年 | 937 | 108 | |
| 5ヶ年平均 | | 976 | 96 | | |
| 23年見通し | | 980 | 94 | | |
| 概要 | | 愛知、岐阜、三重、和歌山を中心に入荷。前月前半から低温の影響から回復して上旬はやや多めの入荷量となるが、卒業式、歓送迎会等一般需要が増加することから、堅調な動きが予想される。 | | | |
| 枝も | 実績 | 18年 | 1,967 | 43 | |
| | | 19年 | 1,840 | 45 | |
| | | 20年 | 1,747 | 44 | |
| | | 21年 | 1,529 | 46 | |
| | | 22年 | 1,543 | 46 | |
| 5ヶ年平均 | | 1,725 | 45 | | |
| 23年見通し | | 1,550 | 44 | | |
| 概要 | | 長野、静岡を中心に入荷。中心となるのは促成もののサクラ、コデマリ。中旬からは彼岸需要でシキミ、サカキ、チラサキが、下旬には卒業式向けにボタン、レンギョ、サクラが入荷され、需要に合った花材の引き合いが強くなる。 | | | |

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|----------|---|-----|---------|-------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| カラミ | 実績 | 18年 | 18,541 | 553 | |
| | | 19年 | 16,275 | 489 | |
| | | 20年 | 13,789 | 551 | |
| | | 21年 | 10,378 | 580 | |
| | | 22年 | 8,571 | 465 | |
| | 5ヶ年平均 | | 13,511 | 530 | |
| | 23年見通し | | 7,000 | 450 | |
| 概要 | 昨年同様、生産量の減少に伴い入荷量も減少か。5号鉢を中心に中旬以降から入荷増となりそう。単価は厳しそう。 昨年3月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(58%)、2位長野(15%)、3位三重(13%)となっている。 | | | | |
| ファレノブシ | 実績 | 18年 | 41,212 | 3,009 | |
| | | 19年 | 38,908 | 3,283 | |
| | | 20年 | 41,043 | 2,902 | |
| | | 21年 | 34,247 | 3,155 | |
| | | 22年 | 37,098 | 3,011 | |
| | 5ヶ年平均 | | 38,502 | 3,068 | |
| | 23年見通し | | 38,000 | 3,000 | |
| 概要 | 入荷量は増加か。この月は卒業式等のイベントがあるので大輪、中輪系ともイベントシーズン用の商品構成となりそう。単価は厳しそう。 昨年3月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(60%)、2位静岡(10%)、3位宮崎(6%)となっている。 | | | | |
| バラ及びミニバラ | 実績 | 18年 | 100,296 | 216 | |
| | | 19年 | 90,695 | 221 | |
| | | 20年 | 97,856 | 227 | |
| | | 21年 | 95,017 | 217 | |
| | | 22年 | 98,165 | 244 | |
| | 5ヶ年平均 | | 96,406 | 225 | |
| | 23年見通し | | 98,000 | 220 | |
| 概要 | 入荷量は昨年並みか。大輪品種は多くの種類がリリースされるので期待大。反面ミニバラ系(3.5号鉢)は、かなり厳しそう。 昨年3月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位岐阜(47%)、2位愛知(45%)、3位三重(4%)となっている。 | | | | |

単位：鉢、円/鉢

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|---------|--|-----|---------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| サイネリア | 実績 | 18年 | 108,684 | 243 | |
| | | 19年 | 95,159 | 231 | |
| | | 20年 | 109,679 | 188 | |
| | | 21年 | 76,721 | 217 | |
| | | 22年 | 95,412 | 222 | |
| | 5ヶ年平均 | | 97,131 | 220 | |
| | 23年見通し | | 76,000 | 220 | |
| 概要 | <p>入荷量は減少か。この月は卒業式等のイベントがあるのでかなりの需要が期待される。今年は5号鉢より、4号鉢の引き合いが強くなることが予想され、4号鉢は品薄状態か。昨年3月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(33%)、2位埼玉(17%)、3位奈良(17%)となっている。</p> | | | | |
| マーガレット | 実績 | 18年 | 133,954 | 117 | |
| | | 19年 | 124,529 | 134 | |
| | | 20年 | 124,021 | 118 | |
| | | 21年 | 100,148 | 123 | |
| | | 22年 | 84,455 | 141 | |
| | 5ヶ年平均 | | 113,421 | 126 | |
| | 23年見通し | | 90,000 | 130 | |
| 概要 | <p>入荷量は増加か。各メーカーのバリエーションが増加傾向にあるので、品種は豊富か。この時期は4号鉢が好まれるので、この鉢サイズを中心とした構成となりそう。単価は厳しそう。昨年3月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(24%)、2位静岡(17%)、3位岐阜(15%)となっている。</p> | | | | |
| デンドロビウム | 実績 | 18年 | 69,475 | 710 | |
| | | 19年 | 60,395 | 763 | |
| | | 20年 | 64,144 | 663 | |
| | | 21年 | 47,287 | 711 | |
| | | 22年 | 45,928 | 707 | |
| | 5ヶ年平均 | | 57,446 | 710 | |
| | 23年見通し | | 47,000 | 700 | |
| 概要 | <p>入荷量は増加か。昨年の猛暑の影響で、バブル(茎)の節間が短くなり、逆に花が綺麗に見える様な感じである。単価は厳しそう。昨年3月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(65%)、2位岡山(10%)、3位高知(7%)となっている。</p> | | | | |

主要農林水産物の輸出入実績(2010年)

1 輸入実績

| 品名 | 1 2 月 | | | | | | 1 2 月 まで の 累 計 | | | | | |
|---------------|---------|--------|------------|--------|-------|-------|----------------|-----|-------------|-----|-------|-------|
| | 数量 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 単価 | 前年比 | 数量 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 単価 | 前年比 |
| | トン | % | 千円 | % | 円/kg | % | トン | % | 千円 | % | 円/kg | % |
| 野菜(生鮮・冷蔵) | 95,172 | 170.8 | 7,918,107 | 145.4 | 83 | 80.3 | 756,742 | 137 | 75,401,923 | 131 | 100 | 95.6 |
| トマト | 190 | 96.2 | 65,720 | 105.0 | 346 | 122.8 | 2,971 | 127 | 1,041,823 | 164 | 351 | 128.9 |
| たまねぎ | 45,384 | 218.6 | 2,006,088 | 252.6 | 44 | 119.5 | 339,477 | 164 | 14,394,665 | 183 | 42 | 111.7 |
| にんにく | 1,499 | 91.6 | 344,949 | 138.7 | 230 | 235.9 | 18,557 | 94 | 3,564,613 | 172 | 192 | 183.9 |
| ねぎ | 5,594 | 176.5 | 557,360 | 188.0 | 100 | 122.3 | 50,188 | 154 | 4,807,477 | 147 | 96 | 95.2 |
| ブロッコリー | 893 | 97.8 | 166,610 | 107.4 | 187 | 112.9 | 35,683 | 121 | 6,022,437 | 125 | 169 | 103.7 |
| 結球キャベツ | 4,264 | 2212.7 | 157,752 | 2106.2 | 37 | 120.0 | 23,368 | 179 | 860,199 | 183 | 37 | 102.3 |
| にんじん・かぶ | 5,991 | 309.8 | 296,426 | 437.2 | 49 | 140.4 | 65,187 | 156 | 2,800,325 | 132 | 43 | 84.8 |
| ごぼう | 3,959 | 123.4 | 336,023 | 225.2 | 85 | 213.8 | 36,866 | 101 | 2,270,122 | 142 | 62 | 141.0 |
| えんどう | 277 | 114.8 | 109,758 | 170.8 | 396 | 176.1 | 1,984 | 181 | 582,450 | 238 | 294 | 131.7 |
| アスパラガス | 998 | 99.1 | 647,987 | 95.5 | 649 | 93.7 | 12,538 | 116 | 6,561,975 | 110 | 523 | 94.3 |
| まつたけ | 17 | 66.2 | 59,434 | 74.3 | 3,436 | 77.5 | 2,044 | 128 | 6,317,125 | 99 | 3,090 | 77.6 |
| しいたけ | 832 | 91.7 | 204,236 | 94.9 | 245 | 105.8 | 5,616 | 119 | 1,423,983 | 129 | 254 | 108.2 |
| かぼちゃ | 19,958 | 118.0 | 1,411,824 | 118.7 | 71 | 90.0 | 106,355 | 101 | 7,243,123 | 113 | 68 | 112.2 |
| 果実(生鮮・乾燥) | 133,235 | 99.9 | 14,356,028 | 112.9 | 108 | 100.8 | 1,894,771 | 95 | 220,028,579 | 99 | 116 | 104.0 |
| バナナ | 78,410 | 90.8 | 4,159,679 | 89.1 | 53 | 79.2 | 1,109,068 | 89 | 73,873,816 | 80 | 67 | 90.4 |
| パイナップル | 14,413 | 109.3 | 780,548 | 107.0 | 54 | 96.4 | 142,577 | 99 | 8,869,337 | 98 | 62 | 99.2 |
| レモン | 5,749 | 218.2 | 840,563 | 250.7 | 146 | 118.5 | 52,594 | 102 | 6,839,930 | 115 | 130 | 112.4 |
| オレンジ | 1,587 | 56.1 | 172,544 | 60.6 | 109 | 96.6 | 109,940 | 116 | 11,011,835 | 120 | 100 | 102.9 |
| グレープフルーツ | 12,221 | 116.5 | 1,305,256 | 115.6 | 107 | 93.6 | 174,771 | 98 | 16,358,040 | 103 | 94 | 105.8 |
| メロン | 1,833 | 99.6 | 198,180 | 89.2 | 108 | 93.9 | 29,518 | 100 | 2,919,097 | 94 | 99 | 93.9 |
| ぶどう | 1,260 | 176.6 | 320,171 | 173.5 | 254 | 96.0 | 12,625 | 167 | 2,483,877 | 178 | 197 | 106.3 |
| キウイ | 294 | - | 80,805 | - | 275 | 110.1 | 62,963 | 108 | 21,044,942 | 107 | 334 | 99.5 |
| いちご | 64 | 272.0 | 56,204 | 244.9 | 875 | 82.7 | 3,258 | 109 | 2,666,262 | 100 | 818 | 92.1 |
| 切花(生鮮・乾燥) | 5,562 | 121.6 | 3,876,943 | 121.2 | 697 | 93.3 | 44,145 | 114 | 32,391,500 | 114 | 734 | 99.9 |
| 鳥獣肉類 | 145,990 | 102.8 | 62,067,912 | 107.2 | 425 | 91.6 | 1,756,036 | 110 | 742,314,774 | 109 | 423 | 99.3 |
| 牛肉(くず肉含む) | 46,007 | 107.6 | 18,378,470 | 113.9 | 399 | 96.4 | 500,345 | 104 | 200,654,432 | 108 | 401 | 103.6 |
| 豚肉(くず肉含む) | 59,988 | 97.7 | 31,399,285 | 97.6 | 523 | 99.6 | 753,128 | 107 | 394,921,682 | 107 | 524 | 100.1 |
| 鶏肉 | 33,426 | 103.8 | 7,970,651 | 135.5 | 238 | 66.5 | 420,253 | 127 | 95,634,365 | 124 | 228 | 97.7 |
| 水産物(生鮮・冷蔵・冷凍) | 178,434 | 100.0 | 92,983,326 | 109.1 | 521 | 95.4 | 1,821,046 | 142 | 939,114,961 | 102 | 516 | 98.9 |
| まぐろ類 | 19,726 | 98.9 | 15,365,861 | 97.0 | 779 | 92.9 | 218,410 | 104 | 164,606,829 | 90 | 754 | 87.2 |
| さば・さんま・あじ・いわし | 23,548 | 94.3 | 4,353,932 | 96.7 | 185 | 76.4 | 129,069 | 110 | 22,936,368 | 114 | 178 | 103.0 |

2 輸出実績

| | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-------|-------|-----------|-------|-------|-------|--------|-----|-----------|-----|-------|-------|
| 果実(生鮮・乾燥) | 4,505 | 84.9 | 1,645,413 | 118.1 | 365 | 125.9 | 27,195 | 95 | 9,177,813 | 109 | 337 | 114.4 |
| うんしゅうみかん | 169 | 78.6 | 52,986 | 134.2 | 314 | 116.5 | 2,227 | 84 | 345,115 | 97 | 155 | 115.4 |
| りんご | 4,072 | 84.5 | 1,373,442 | 114.8 | 337 | 123.5 | 21,075 | 101 | 6,409,331 | 118 | 304 | 117.5 |
| なし | 47 | 254.3 | 24,807 | 254.0 | 529 | 109.4 | 702 | 42 | 358,083 | 53 | 510 | 126.5 |
| 野菜(生鮮・冷蔵・乾燥) | - | - | 395,153 | 110.9 | - | - | - | - | 2,930,939 | 96 | - | - |
| 緑茶 | 227 | 120.6 | 388,975 | 123.1 | 1,716 | 91.9 | 2,232 | 114 | 4,241,675 | 124 | 1,900 | 108.7 |

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

関 連 指 数

| 項目 年月 | | 消費者物価指数 (全国 平成17年 = 100) | | | | |
|-------------|--------|--------------------------|-------|-------|-------|-------|
| | | 総合 | 生鮮野菜 | 生鮮果物 | 肉類 | 魚介類 |
| 全 国 | 21年平均 | 100.3 | 103.3 | 98.9 | 105.6 | 104.4 |
| | 22年 8月 | 99.5 | 114.3 | 114.0 | 103.6 | 103.3 |
| | 9月 | 99.8 | 123.2 | 122.8 | 103.4 | 104.2 |
| | 10月 | 100.2 | 127.5 | 121.8 | 103.4 | 101.7 |
| | 11月 | 99.9 | 121.1 | 110.0 | 103.6 | 101.8 |
| | 12月 | 99.6 | 107.3 | 109.8 | 103.7 | 102.8 |
| 愛 知 県 | 21年平均 | 100.9 | 100.6 | 100.0 | 102.4 | 103.6 |
| | 22年 8月 | 99.6 | 109.7 | 111.3 | 98.8 | 99.0 |
| | 9月 | 99.7 | 116.7 | 114.8 | 100.7 | 102.1 |
| | 10月 | 99.8 | 118.7 | 109.9 | 100.2 | 97.0 |
| | 11月 | 99.6 | 113.8 | 104.5 | 103.1 | 96.6 |
| | 12月 | 99.2 | 98.9 | 105.3 | 102.6 | 97.1 |

| 項目 年月 | | 農業物価指数 (平成17年 = 100) | | | | |
|----------|--------|----------------------|------|-------|-------|-------|
| | | 農産物総合 | 米 | 野菜 | 果実 | 畜産物 |
| 全 国 | 21年平均 | 95.7 | 98.0 | 100.7 | 91.5 | 98.5 |
| | 22年 8月 | 98.6 | 96.4 | 102.8 | 121.5 | 99.2 |
| | 9月 | 106.3 | 93.0 | 129.3 | 119.3 | 100.6 |
| | 10月 | 103.3 | 89.8 | 128.6 | 114.0 | 100.0 |
| | 11月 | 110.2 | 87.7 | 139.2 | 154.8 | 99.5 |
| | 12月 | 100.8 | 87.3 | 108.0 | 141.0 | 104.0 |

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国・総務省統計局「消費者物価指数月報」
愛知県・愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

| 名 古 屋 市 小 売 価 格 (円) | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|------------------------|----------|------|------|------|---------|---------|---------|------|------|---------|---------|---------|
| 品目 単位 年月 | うるち米 (単一品種、「コシ加」以外) | キャベツ | はくさい | ねぎ | レタス | ばれいしょ | だいこん | にんじん | たまねぎ | きゅうり | トマト | 生しいたけ | りんご(ふじ) |
| | 5 kg | 1 kg | | | | | | | | | | 100g | 1kg |
| 21年平均 | 2,236 | 158 | 172 | 603 | 419 | 313 | 142 | 314 | 203 | 510 | 615 | 201 | 447 |
| 22年 8月 | 1,937 | 168 | 194 | 745 | 496 | 377 | 183 | 442 | 218 | 473 | 592 | 139 | - |
| 9月 | 1,941 | 140 | 245 | 791 | 485 | 322 | 175 | 428 | 226 | 536 | 846 | 166 | - |
| 10月 | 1,895 | 176 | 209 | 845 | 711 | 311 | 179 | 379 | 238 | 567 | 882 | 172 | - |
| 11月 | 1,845 | 281 | 210 | 795 | 480 | 358 | 193 | 383 | 261 | 665 | 761 | 167 | 492 |
| 12月 | 1,810 | 168 | 147 | 666 | 364 | 331 | 122 | 340 | 294 | 553 | 577 | 159 | 470 |
| 品目 単位 年月 | みかん | グレープフルーツ | オレンジ | いちご | バナナ | キウイフルーツ | 緑茶(せん茶) | カーネーション | きく | バラ | 豚肉(ロース) | 牛肉(ロース) | まぐろ |
| | 1 kg | | | 100g | 1 kg | | 100g | 1 本 | | | 100g | | |
| 21年平均 | 604 | 312 | 382 | 143 | 254 | 682 | 603 | 162 | 166 | 326 | 223 | 752 | 479 |
| 22年 8月 | - | 284 | 381 | - | 219 | 721 | 569 | 157 | 186 | 289 | 209 | 724 | 409 |
| 9月 | 906 | 291 | 365 | - | 234 | 735 | 563 | 154 | 178 | 288 | 215 | 742 | 412 |
| 10月 | 547 | 321 | 402 | - | 220 | 762 | 559 | 155 | 167 | 296 | 225 | 723 | 403 |
| 11月 | 504 | 317 | 376 | - | 202 | 729 | 556 | 154 | 167 | 297 | 230 | 820 | 408 |
| 12月 | 525 | 350 | 385 | 169 | 203 | 764 | 558 | 149 | 169 | 331 | 213 | 865 | 399 |

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



あいち農産物生産流通レポート 453
平成23年3月発行
農林水産部食育推進課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6417